

◎保健福祉部所管

問① 老人ホーム和楽園の入所者数が減少しているが、定員と現在の入所者数は。

② 施設の認知度が低いと感じるが、広報の強化は。

答① 50人の定員に対し、38人が入所している。

② 伊予市・伊予郡養護老人ホーム組合からの広報とあわせて、構成市町である本町を含めた伊予市、砥部町にも声掛けをし、施設の認知度を高めるための有効的な広報活動について検討したい。

◎教育委員会所管

問 岡田小学校及び北伊予中学校にある蓄電設備の蓄電池が製品寿命を迎え、発火の危険性があることから設備の撤去を行うが、今後の対応は。

答 新たな蓄電池を設置する予定はない。今後は、危機管理課が各学校に設置している家用発電機により、非常時には対応したいと考えている。

問 他の自治体ではイベントをテレビCMで放送している。男子ホッケー日本代表「サムライジャパン」松前町強化合宿を町内だけでなく、町外に向けて宣伝、広報するという考えはないのか。

答 今までもホームページ等、様々な広報活動をしてきたが、より多くの皆さんの目に留まるような広報手段を検討したい。

水道事業会計補正予算

問 電気代が高騰した原因は。また、来年も金額が上がるようだが。

答 使用電力量は昨年度と変わりはないが、燃料費の調整単価や契約変更に伴う料金単価の増により、全体として3割程度請求金額が上がっている。令和5年度は今回増額した金額よりもさらに増える見込みとなっている。

問 公営企業会計である以上、電気代の値上がりは水道料金に反映されるのではないのか。

答 水道事業経営審議会で、電気代等必要な経費の今後の動向を加味しながら、水道料金の適正化についての議論を重ねていく必要があると考えている。



総務産業建設

職員の給与改定

問 会計年度任用職員の給与改定を含まれた処遇改善は。

答 会計年度任用職員は、年度で雇用する際、勤務条件を明示するため年度内に金額を変えることができない。今回の改定を受け、期末手当については、来年度に向けて検討する。

意見 会計年度任用職員の待遇改善も大事なので、検討後の方向性が決まれば教えてほしい。

職員の定年引上げ

問 定年延長の雇用は、本人の希望によるものなのか。

答 退職か継続かは本人の希望による。

問 来年度以降の新規採用への影響は。町 町の定員数は条例により24人と定められている。本年度の職員数は222人である。毎年度、退職者数を考慮しながら新規採用を行っていく。

問 介護休暇等は認められるのか。  
答 介護や出産に対しての休暇制度はある。

問 給与月額7割措置適用後の個別手当の取り扱い。  
答 給与をベースにしている時間外手当は7割の額だが、扶養手当など個別の手当ではもとのままである。

問 役職定年導入の特例制度とは。  
答 遂行している人が変わると停滞する場合、人数が限られた職場、資格を要する職場で採用できない年など、業務に支障をきたす場合を想定した制度。

行政手続に個人の押印不要

問 押印を不要とする背景は。

答 内閣府が押印見直しマニュアルを作成し、非対面での手続きができるよう押印の廃止を進めている。

意見 デジタル化も含め、時代は変化している。押印は日本の文化との考えもあるが、規則や指針等を策定しながら、脱ハンコ化に向けて取り組んでほしい。

